



12月22日（月）、中学生議会が役場議場で行われました。

中学生議会は、将来の村を担う若者たちに向け、議会や選挙に対してもっと関心を持ってもらい、交流の場を設けたいとの考えにより開催をしています。

平成25年から東秩父中学校3年生による社会科の地方自治を知る授業の一環として始まり、翌年には「東秩父村子ども議会」、現在は「中学生議会」と名称を変え、今回で第10回目を迎えることとなりました。

一般質問に登壇した生徒7名は堂々と発言をし、それに対して高野村長は真剣な答弁で応えました。

生徒たちから再質問がされるなど本会議さながらの雰囲気の中、議長役の生徒が落ち着いた進行を遂げ、滞りなく閉会となりました。

第10回中学生議会

